



1 12/17 帯山2町内の未来を語ろう！老若男女が集結しました

少子超高齢化の課題と介護保険の今後が注目される中、いつまでも住み慣れた地域で暮らせるための研修を、帯山2町内では住民が主体となり帯山コミセンで開催されました。倉永2町内自治会副会長の司会の下、吉田2町内自治会長の主催者挨拶後、熊本市高齢介護福祉課 地域包括ケア推進室 上坂主査より行政説明がありました。ささえりあ帯山の芹川さんからは役員の視察研修・合志町社協の安心生活ぽっかぽかサポートの紹介があり、久富副会長からは2町内事前アンケートの結果報告がありました。
📷 吉田会長・倉永副会長・ささえりあ帯山芹川さん・上坂主査・他の自治会長さん・杏仁会三浦本部長



会場全体で現況を共有し、芹川さんの進行でいよいよ6つのグループで①して欲しい事②できるだろう事でグループワーク実施。事前に役員さん達で入念な会議をした事もあり各グループの進行もスムーズで初めてとは思えない活発なグループワーク&前向きな発表がありました。📷 中央：米満民児協会長



☆ 帯中生徒会 📷 ジュニアヘルパー 📷 先生も学園大生も参加し 📷 感動のフィナーレ 📷

当日は、なんと帯山中学生6名と学園大生も参加。世代間交流にもなり楽しい発表にも大活躍でした。最後に帯山校区社協の浅田会長が2町内の熱い取組を帯山全体に広めていきたいと講評。久富副会長が近助（近所）が大切と締めくくり閉会。帯山の先駆的次なるステップに大きな手応えを感じた会でした。
📷 清水教頭先生と清水生徒会長発表・前で学生全員の発表&感想♪終了後の会長達・この笑顔で次へ！

